



ベトナム証券市場ニュース 6月3日

VN 指数は終日買い方優勢 (VN-Index +0.82%)

- 本日の VN 指数は前日引け間際の堅調な推移を受け継ぎ、前日終値を大きく上回って開始した。
- 昨日まで主役であった不動産セクターにとって代わり、銀行セクターや鉄鋼銘柄が新たなけん引役となった。
- 後場でも着実に上昇幅を拡大させた。金融セクターの上昇により、相場はさらに盛り上がった。
- 一日を通して買い方優勢の動きとなり、売りの顕著な動きは見られなかった。
- 195 銘柄が上昇、119 銘柄が下落、56 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金は 22.9%増の 25.7 兆ドンとなった。

VN30 はほぼすべての銘柄が上昇 (VN-30 +1.04%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 26 銘柄が上昇、3 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずとなった。
- SSI (+3.38%)、TCB (+2.43%)、MWG (+2.30%)、MSN (+1.93%)などがけん引した。
- 一方、SSB (-1.08%)のみが 1 %を超えて下落した。

セクター・個別株の動き

- タイの大手食肉業者である CP グループが病気に感染した豚・鶏肉を販売していたと告発されたことを受け、その競合である DBC (+1.09%)、BAF (+1.12%)には買いが集まった。

- ベトナム国家銀行が金価格抑制のために市場介入を実行しており、その影響から PNJ (-0.51%)は本日も下落した。
- 外国投資家は 8,530 億ドンを買い越した。APG (+6.78%)は、大規模な市場外取引があったことから買い越し銘柄のトップとなり、それに VND (+6.73%)、SHB (+1.46%)が続いた。売り越し側では FPT (+1.12%)が目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。